広報 あかいけ

昭和42年11月20日発行

編集発行
福岡県田川郡赤池町
赤池町公民館

勤労感謝の日

十一月二十三日

十一月二十三日は勤労感謝の日です。勤労を尊び生産を祝い国民がお互いに感謝し合う日です。

わたくしたちは新しい穀物が豊かにみのったこと、働くよろこびを忘れないで感謝しましょう。

〝のびゆく子どもたち〟

「気分をすっきりして勉強しよう」と上野小学校では7年前から中間体育を実施して、なかなかよい成績をあげています。

これは、3時間目と4時間目の授業の合間に児童の体位向上や気分を転換する意味からはじめたものです。春と秋はフォークダンスや全国の民謡を、冬はかけ足運動を続けています。

体位の方は全国平均を上廻るようになり冬もかぜで休む子はいなくなりました。

広房校長はこの運動を続けて学校全体が明るくなったと語っていました。

上野小学校の中間体育

町の人口

（10月）

男	4,611人
女	5,156人
総人口	9,767人

赤い羽根共同募金にご協力を

ことしも十月一日より赤い羽根共同募金運動が行なわれています。

〝世の中の不幸をなくし、みんながしあわせであるように〟

町の標準額は「一四万円」です。皆さんのご協力をお願い致します。

火の元に十分注意を——火災

秋深まり冬が近づき火災シーズンがやってきます。

木枯らしが吹く冬はとくに、コタツ、ストーブの使用や、たき火、野焼き、子どもの火遊びなどが多くなりますので、これらの取り扱いや処置に細心の注意が必要です。

火災を発見したらすぐ!!

役場 四番 四六番
有線 四四の二へ通報

次のことを守りましょう。

○外出の前と寝る前にはもう一度火の始末を確めよう。

○タバコの投捨ては止めよう、必ず灰皿へ、火は完全にもみ消そう。

○寝床でタバコを吸うのは止めよう。

○コタツの火が強すぎるのは危い。

○コタツふとんが破れていると布や綿に引火する。

○コタツに入ったまま眠るのは危い。

○石油コンロや電気器具は注意して正しく使うこと。

バケツに一杯の防火用水と家庭用消火器をぜひ備えよう。

いつまで続く飲料水の配給制

住民は暗い表情

大浦地区

鋤木田地区（二百戸）の井戸の水源がすっかり枯れ、住民は深刻に悩んでいます。

町では緊急対策を講き、十月十二日から給水を雨が降るまで続けることを決めました。

福岡管区気象台田川測候所の話によりますと、七月十六日のツユ明けいらい二〇ミリを越えた雨は七月二十日の二四・四ミリ、九月十二日の三一・六ミリの二回だけあとは八月十三日の一六・一ミリが多いほうで雨らしい雨はほとんどなかった。赤池町では本格的な降雨がなかったため、稲作では八四％の被害を出した。稲作が終ったとたん、飲料水不足に襲われたわけで二重苦に住民はしぶい顔。大浦地区では毎日、バケツを並べて給水車の到着を待ちわびていました。今なおこの地区は給水車により、緩和されるまでは大量の雨が必要です。「こんなことは初めて、どうしたらよいか」住民は深刻な表情で語っていました。

暗い表情で飲料水を待つ住民

町民の皆様へお願い——納税は早目に——

平素より納税については格別のご協力を賜り感謝しております。本年も残るところ五十日あまりとなって参りました。年末になりますと、『固定資産税、町民税、軽自動車税、健康保険税』等の納期が重なりまして物価の値上がりによる出費多端の折、税の完納をお願いすることはまことに心苦しく思いますが、産炭地町村の宿命とでも申しましょうか財政的の負担はどの町村においても同様の苦難の途を辿っているというのが現状であります。政府においても産炭地振興法を制定し、その地域の振興助成をしておりますが、未端までの浸透は容易でなく町当局としては独自の立場において施策を講じ町の発展策を考えておりますが、これも町民各位のご協力なくしては容易にその目的を達成することは出来ません。

このような現状にもかかわらず自然は情けもなく上野地区においては無といった悲惨なところが各所に現出し、何とお慰め申してよいやらその言葉さえ見出せなくまことにお気の毒なことでございます。将来はこのような自然に対処する施設等も抜本的に考える必要を痛感するものであります。こうした経済的打撃の中にあって納税についてご協力方をお願いする、町当局の苦しい事情をご監察頂きましてよろしくお願い申し上げます。

転入、転出の手続きが簡素化で窓口が一つになる

住民基本台帳法の制定にともない十一月十日より赤池町から他市町村に転出しようとする人、赤池町へ転入してきた人は、役場住民係に次に掲げる書類等を携行の上届出して下さい。

次の事項特にご注意

(イ) あなたが住んでいる駐在員またはあなたが居住しようとする駐在員の異動証明書

(ロ) 印鑑（本人と世帯主のものが必要です）

なお次の年金保険等に加帳、保険証等を持参して下さい。

1 国民年金に加入している人

(イ) 国民年金手帳

(ロ) 福祉年金（老令、母子、障害）を受給している人はその証書

2 国民健康保険に加入している人。

(イ) 転入、転出、出生、死亡等異動の場合国民健康保険被保険者証持参。

(ロ) 転入の場合すでに国保加入世帯の中に加入する人はその世帯主の国保証書

◎あなたの国民年金手帳を開いてみて下さい

保険料の納め忘れは一生の損です。あなたが年をとってから老年金がもらえないからです。

もう一度あなたの国民年金手帳を開いてみて下さい納め忘れは今すぐ納めましょう。

◇公給領収書を受け取りましょう

県では料理飲食店を利用されるみなさんに、料金支払の際には必ず公給領収書を受け取られるようよびかけています。

この料理飲食等消費税は、料亭料理店などの経営者に、利用者から徴収した毎月分をまとめて、翌月末日までに県財務事務所に納めていただくようになっています。

みなさんがこの領収書を受け取ることによって、県税を確実に納めたことになりますので、忘れないようにしてください。

働ける服装と働けない服装 エチケット③

これは勤務先の職種や性格によって一概にはいえませんが、何にしても派手すぎる服装は避けたいものです。何となくその人が浮わついて見えるからです。

婦人に多く見受けられますのはこれから旅にでも出るようなおめかしで出勤する人のあること、これらは見苦しいものです。道楽と貞操で動めに出ているような感じも受けられます。また良すぎる服装で出勤すると、勤務中に汚しはしないかとその方へ気が散ってとうしても能率的になります。

「働きに出掛けるんだ」という緊張した心構えがある以上、服装も働くことを中心に整えられるのが当然であります。

作業着や比較的活動のしやすいかと思われます。止むを得ない場合以外は遠慮すべきであると思われます。

とりわけ乗物を利用して通勤する人が油で汚れているような作業着で乗り込んではたの人々にいやな気持ちを起させることがあります。たとえ通勤途上においても、はし

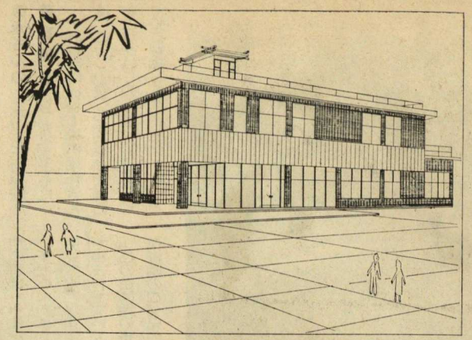
中央公民館の建設決る

十一月から着工

赤池町中央公民館の建設計画がすすめられていましたが、このほど基礎調査も終り十一月から本格的な工事にとりかかる事になりました。

一階は事務室・図書室・会議室・料理教室、二階は学級室・レクリエーション室・講座室などがあり鉄筋一階建で、建物は近代的で極めて実用的で便利にしかも心易く町の皆さんと接しやすいように設計されています。

この公民館の完成は昭和四十三年三月末の予定です。



中央公民館の完成図

住宅難に明るいニュース

町営住宅 県営住宅 建築決る

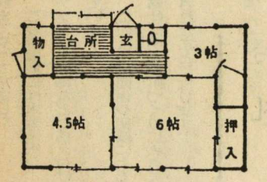
本町は産炭地振興町として、これまで企業誘致運動を続けるかたわら住宅難を解消するため、町では住宅対策に力をいれ町営住宅を昭和三十九年から五カ年計画ですすめています。

本年度は「県営住宅」十六戸の建築を炭坑旧伏原に「町営住宅」二十六戸の建築を原団地に建設することになりました。

町営住宅は低所得者の住宅で規模はこれまでと同じです。

県営住宅は第一種四戸、第二種十二戸計十六戸が本年度中に建設することになりました。

いずれも工事は十二月に着工し完成は来年の三月末の予定です。



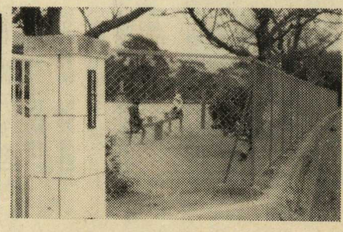
町営住宅（間仕切図）

"上野小"の塀が立派になりました

上野小学校の塀がこのほどきれいになりました。

これまでの塀は昭和十一年上野の加来惟吉さんと義人さんが寄贈したもの。鉱害のため、きれつがはいり危険な状態にありました。

町では、九月にこの塀をとりこわし新しい塀がこのほど立派にでき上りました。



立派になった上野小の塀

お正月休みの窓口事務

十二月二十九日から一月三日まで休みです

◇税受付◇

○町税○固定資産税○国民健康保険税は十二月三十日午後四時まで役場、税務課の窓口で受付けいたします。

◇埋火葬◇

○年末年始中（十二月二十九日から正月三日）でも午前八時三十分から午後四時三十分まで受付けいたします。

○緊急の場合は、電話（四）番又は四六番に問合せ下さい。

老人ホームへ"晩酌贈る"

硲木生男さん 毎月十五本

硲さん

福豊ブロック社長 硲木生男さんは昨年十二月から毎月一回天郷老人ホームに清酒十五本と菓子一罐（三キロ）を贈り老人たちから感謝されています。

硲さんはさびれた町を明るくするためにまず身寄りのない老人を楽しませようとプレゼントを続けていますが、老人たちは晩酌が楽しめるようになって大喜びです。

堅実な歩みを続ける釣クラブ

釣クラブが生れましたのは、昨年の六月毎月一回他県へ会員がバスで釣りに出かけています。

会の発足と同時に会長におさまり釣歴は十五年のベテラン、リール竿を「一〇〇本」所持しています。一本一本の竿には、楽しみや収獲が思い出として残っています。

この会の特長では硲さんはバスを提供していますが雑費の大半も出費しています。今では会員四十二名に達しています。

町には映画館一つない暗い町にあって働く人のために健全な娯楽はないか、硲さんが釣の会をつくったのはこうした動機からだった。釣り行きの往復車中で技術の交換や雑談に花が咲くことも楽しみの一つ。それによって働く力がわき周囲の働く人に感謝し町を明るくするよう役立てばよいというのが硲さんの願いでありました。

硲会長の話

いまの社会では働けばむくいられる。若い人たちが人一倍働き町について立派に成長するには年代をこえた理解も必要と思い、その場にしようと釣の会を発足させた。

老人ホームの見舞は老人への感謝の気持ちで、これからも続けたいと思っている。自分を育ててくれた町への感謝の気持ちです。

安心して遊べるよう 消防団員が労力奉仕

徳永さん

徳永さんの善意実る

「子どもたちが安心して遊べるように…」と東町に住む＝徳永雄作さんは、ことしの春ごろから毎朝広場の草とりをはじめ、きれいな広場づくりに専念して来ました。

このことを第四分団（藤岡登分団長、団員十八人）が労力奉仕を買って出ました。三十日夕方団員は時々消防車の機械器具の整備や点検を行っています。この日も整備の後、総出で赤池炭鉱十七支所の子ども遊園地の草刈り奉仕をしました。

子どもたちは立派になった遊園地を見て大喜び――広場いっぱいはしゃぎまわっていました。

この遊園地の整地作業に赤池炭鉱保育園のご父兄の方の労力奉仕もこれまでやって来ました。

この遊園地には木製乗馬シーソやブランコ・鉄棒などが備え付けられています。

このように団体や組織による労力奉仕は明るい町づくりに大きく寄与されたことになります。

遊園地づくりに精を出す消防団員

お礼

一、金壱封　藤田忠孝殿
亡母ミドリ殿（昭和町）香典返しとして、

一、金壱封　今吉義男殿
亡父仙太郎殿（炭坑伏原）香典返しとして、

一、金壱封　国広敏郎殿
亡父政彦殿（上野大久保）香典返しとして、

一、安武賢次殿
亡母キツ殿（上野薬王寺）香典返しとして、

一、梅出明男殿
亡父鉄四郎殿（昭和町）香典返しとして、

一、安永源吾殿
亡妻キヨコ殿（上野鋤木田）香典返しとして、

一、原田利則殿
亡母三枝殿（上の原）香典返しとして、

それぞれ赤池町民生事業助成会へ寄附されました。

公民館運営審議委員決る

○岡崎丑太郎（中学校長）
○小野　寿（市場小学校長）
○広房　多三（上野小学校長）
○森　さかえ（町婦人会長）
○武末　孝信（町青年団長）
○早谷　政雄（PTA会長）
○立花　杉夫（地区公民館長）
○伊川　重彦（スポーツ審議会長）
○内田　栄（商工会長）
○青柳　徳美（消防団長）
○大久保　勇（農協支所長）
○水永　幹雄（労組委員長）
○池田　吉六（民生委員）
○立花金兵衛（町議会議員）
○十時　募（学識）
○早麻秋四郎（学識）
○太田　秀雄（学識）
○山末　梅吉（学識）
○山尾　繁夫（学識）
○定宗　美義（学識）
（順不同）

役場の窓口事務が変りました

住民基本台帳法の制定にともない、総務課（庶務・財政）と厚生課の窓口が移動しましたので、お知らせ致します。

荷づくりに精を出す子どもたち

新潟へ水害見舞 伏原若草子ども会

赤池町はひどい干害に見舞われ、井戸水も枯れついに配給制で給水をうけた家庭が「二〇〇戸」ありました。それだけに水害の痛手もわかり「ぼくらは苦しみをこえて手をつなぎあっていきたい」と伏原若草子ども会々長＝樹水寿秋育成会々長、こども十二人＝は新潟水害にあった友を励まそうと衣類約一百五十点をもちより、リンゴ箱につめて国鉄赤池駅から発送しました。

伏原は果樹園芸――とくにブドウを栽培していますが、こんどの干ばつに見舞われ、手痛い打撃を受けました。子どもたちは夏休みの反省をした時こうしたことから水害の話が出て家財をなくした水害者への同情が集りました。乏しきをわかってせめて不用の衣類や、あわなくなった真新しい衣類も送りました。

町内会もこの熱意に動かされ、こんどの災害品集めの力となりました。

払ってもらえない賃金

市川さんは農閑期を利用して出稼ぎにいき、道路工事に従事しましたが、この間の賃金のうち約三万円が未払いとなり帰郷後何度も事業主に催促しましたが払ってもらえませんでした。そこで市川さんは行政監察局をたずねて、この未払い賃金を支払うようあっせんしてほしいと申し出ました。

申し出を受けた行政監察局では早速その旨を労働基準監督署に通知しましたので、労働基準監督署では事業主を厳重に指導しました。その結果まもなく未払い賃金が事業主から市川さんに送られました。

これはこの町の話ではありませんが役所で何とかしてもらえないものかという、あなたの疑問や不満や困りごとはこえんりょなく九州管区行政監察局（福岡市舞鶴二丁目五番二十号）か赤池町猿田に居住の木村伴太郎行政相談委員にお申し出下さい。

第七回上野峡マラソン 十二月十七日開催

第七回上野峡マラソン大会は十二月十七日午前十時赤池駅前をスタートして上野峡折返しで開催いたします。中学校の部は上野原田町折返し五キロで行ないます。

一、申込締切　十二月十日
二、申込先　赤池町公民館
三、大会は、一般・高校・中学の三部で実施する。
四、賞　一位から七位まで、又参加者全員に賞を贈る。
五、第六回大会優勝者は次のとおりです。

○一般の部
優勝者　吉田昭雄（黒崎鉱業）
○高校の部
優勝者　北海憲司（九州工業）
○中学の部
優勝者　渡辺康徳（大隅中）

○役員は次のとおりです。
○会　長　伊川　重彦
○副会長　太田　秀雄
○会　計　安永　源吾
○監　事　太田　達彦
〃　中村　市郎
○書　記　大谷　孝進（公民館）
○支部長　森　茂（赤池）
〃　熊谷　琢義（上野）
〃　長野龍次郎（市場）

四季会に入りましょう 「趣味の会」

このほど四季会（趣味の会）が結成され会長に伊川重彦氏が選ばれました。この会には二十五名の会員が入会しています。

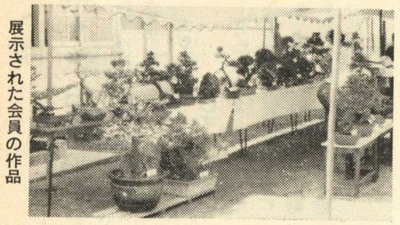
この会は赤池町に在住する町民で組織され会員相互の親睦と趣味や技術の交換を図ったり、花いっぱい運動や自然の保護を促進することになっています。

これまで各国の作品を持ちよって八月には赤池保育園で十月の中学校の文化祭で展示会を開催して町民の方に観賞していただいています。

四季会の作品は赤池の駅にも展示しています。会員以外の方で出品ご希望の方は町公民館に連絡して下さい。

尚この会に入会御希望の方は次の所に申込んで下さい。

○入会申込場所　赤池町公民館事務局
会費　毎月　二〇〇円


展示された会員の作品

婦人学級十二月の課題 〝ガン〟と婦人の健康について

町公民館では毎月地区婦人学級を開催していますが、十二月の課題は〝ガン〟と婦人の健康です。

○講師は、町立病院の川田医師です。

町立病院の宿直医師

十一月二十五日　川田医師
十一月二十六日　川田医師

レントゲン検診が町立病院で

十一月二十五日と二十六日の二日間町立病院でレントゲン検診が行なわれますが、対象者は「事業所に勤めていない一般住民です。

十一月二十五日
午後一時から四時三十分まで
十一月二十六日
午前十時から四時まで

結成式をあげた会員たち

会長に小林民子氏 傷痍軍人妻の会うまれる

このほど赤池町傷痍軍人妻の会の結成式が赤池町公民館で行なわれ会長に＝小林民子氏が選ばれました。

この妻の会は戦争で傷ついた夫を妻の会員相互の扶助により、傷痍軍人の妻であるという名誉と誇りを持って、立派な家庭をつくり明るい郷土社会の発展に寄与しようとするもの。この組織は全国的なものです。

役員は次のとおり
○会　長　小林　民子
○副会長　太田　寿子
○会　計　市川トミ子

年末の郵便にご協力を 年賀ハガキは早目に

年末には郵便がぼう大な量にふえ、このため郵政省ではいろいろの施設を拡充し、万全を期していますが、次の事項について、利用者の皆さんのご協力をお願いします。

一、小包

(1) **小包は12月15日ごろまでに**＝年末の小包輸送は、ほとんど貨車便で運ぶことになるため、遠いところは十日以上もかかることがありますので、出来るだけ早目に差し出して下さい。

(2) **包装はしっかりと**＝包装は途中でこわれたり、中身がぬけ落ちたり、液体がしみ出たりしないよう厳重に包装し、なるべくヒモをかけ、荷札も二枚つけて下さい。

二、年賀状

(1) **年賀ハガキは12月22日ごろまでに**＝年賀はがきを元日に配達するためには、12月15日から22日ごろまでにお出し願います。23・24日ごろからは他局から送られてくる到着年賀の処理に追われ、また運送便も満載となるため、遅くなればなるほど元日配達がむずかしくなります。

(2) **差し出すときは「年賀」と表示し簡単な区分をして**＝年賀はがきを差し出すときは、必ず「年賀」と表示して下さい。また、自県内あてとその他あてなどにわけ、それぞれ「年賀郵便自県あて」または「年賀郵便その他あて」などと朱書した紙をそえ、束ねてお出し下さい。大都市あてに大量に出すときは、さらに行政区ごとにわけて下さい。区分をしない場合にも、必ずたばねて「年賀」と書いた紙をつけて下さい。

(3) **あて名はとくに正確に**＝年賀のあて名はとかく省略しがちですが毎年迷い子郵便がたくさんあるので、都道府県名から番地、○○方まで記入し、またアパート、団地あてのものには必ず棟番号、室番号を忘れずに書いて下さい。

(4) **住居表示実施地域の住所は**＝「○○町丁目○番○号」と新住居名ではっきりとお書き下さい。

(5) **書状などの年賀状は**＝年賀状のうち、年賀特別取扱（十二月に出されたものを元日にまとめて配達する制度）が受けられるのは、ハガキだけで封書や変形の郵便物はこの取扱いにならないので、これらの年賀状は時期を考えて差し出して下さい。

赤池郵便局

婦人体力テストは十一月二十六日実施

婦人体力テストを十一月二十六日中学校体育館で実施いたします。

このテストは一日中働き続ける主婦らの体力を確かめ、健康な家庭を築こうというのがねらいで、先に農村婦人のテストを実施しましたが今回は町部の婦人を対象に実施いたします。

九〇%の婦人が体の痛みを感じる

先に実施した農村婦人のテストでは参加者の大半が体の痛みを感じ、何んらかの方法で通院したり自己治療法を行なっていることが明らかにされました。

学生時代スポーツをした人は二〇才代の若さを保つ

受講生三十名のうち七名は学生時代スポーツ選手でした。この人たちのテストの結果は〝二十才〟代の若い体力を持っていることが明らかにされました。

太り過ぎは〝一〇才〟ふける

太った人は十才ぐらいふける。体力が劣っている特に〝敏しょう性〟体の全体または部分をすみやかに動かしたりすばやく方向を変える運動の能力がかけています。

老人クラブ がうまれる

市場八区

市場八区でこのほど老人クラブがうまれお年寄「四十五名」が出席して盛大な結成式を行ないました。

この老人会はおとしより自身が自分の地位をよく自覚しお互いに人格を尊重しあって、あたらしい社会の建設につとめるよう努力するなどを目的として結成されました。わたくしたちも老人に対する国家的な保障制度の実現を促すように努めなければならないと思います。

◇老人クラブの結成状況

赤池町公民館では老人クラブの育成につとめ組織化を呼びかけてきました各公民館を中心に世話人の方にお世話をいただいておりますが、これまで公民館に届出のあったクラブは次のとおりです。

○上野四区　福寿会
（会長・太田梅雄）会員　二十名
○市場六区　長寿会
（会長・日高フジエ）会員　二十一名
○市場八区　長生会
（会長・杉原仁一郎）会員　四十五名
○十区　寿康会
（会長・藤井良太郎）会員　六十一名

スポーツ教室を開催　文部省指定

従来体育スポーツの大部分は一時的なものであったり、技能のすぐれたものだけしか参加できなかった。したがって努力しようとするスポーツ教室は、スポーツをやりたかったが今迄その機会が得られなかったが、もう少し上手になって指導者がいなくても結構たのしめる程度に技術を高めようとするような人々のため一定期間継続的に行なわれるものであります。

○スポーツ教室の種目別は次のとおりです。

○卓球教室　受講生　三十名
○陸上競技　受講生　三十名

尚　指導には一流選手やOBがあたります。

○開設期間　十一月二十五日から
○開講式　十一月二十五日午後二時
○対象者　○小学校及び中学校の生徒　○勤労青少年
○申込先　赤池町公民館

婦人科医師に川田氏が就任

このほど町立病院の人事移動が行なわれ山口医大の「川田若水」医師が就任しました。

川田若水医師

タバコは町内で買いましょう

タバコを町内の販売店で買われますと販売本数によってタバコ（消費税）として町の税収入となります。年間約六百万円くらいが赤池町の財源となり、町の台所をうるおし、町の発展と明るい町ずくりに役立つわけです。

自衛隊、陸海空士志願案内

（第三次募集中）

学歴や技術を身につけ将来の夢を築こう!!

◎ **身分の保障**

①18才で初任給十五、二〇〇円その他に衣食住が無料で支給されます。

②実質給与　二、八〇〇円となります。

③毎月五、〇〇〇円の小遣いを使って四年間で百万円の貯金ができます。

◎ **心身の鍛練**

①新入隊員父兄の所感

身体が見違えるように頑丈になり、ことば使いや態度もきびきびし、然も親兄弟に対する思いやりが出来て心からよろこんでいます。

②出身校の先生

ことば使いや態度がきびきびしてあの生徒がと思う程よくなった。

◎ **技術が身につく**

①自動車の運転、整備、通信等いろいろの資格をとる機会があります。

②技術を身につけたい、国家試験に合格したいという同じ気持の者が大勢集っているので互いに励まし合い勉強できます。

◎ **進学の夢がかなえられる**

①夜間大学、又は、通信教育を受けている者が福岡県下の部隊だけでも次のとおりです。

夜間大学……一八〇名
通信教育（大学）五〇名

◎ **その他満期退職時は有利な条件で一〇〇%就職できます。**

◎ **くわしくは役場の自衛隊係（総務課、庶務係）にお問合せ下さい。**